

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-179649

(P2003-179649A)

(43) 公開日 平成15年6月27日 (2003. 6. 27)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

ページ* (参考)

H 0 4 L 12/66

H 0 4 L 12/66

C 5 K 0 2 8

H 0 4 J 3/00

H 0 4 J 3/00

U 5 K 0 3 0

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 19 頁)

(21) 出願番号 特願2001-376354(P2001-376354)

(71) 出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中 4 丁目 1 番
1 号

(72) 発明者 山田 繁樹

神奈川県川崎市中原区上小田中 4 丁目 1 番
1 号 富士通株式会社内

(74) 代理人 100090011

弁理士 茂泉 修司

F ターム (参考) 5K028 EED05 KK01 KK03 KK05 KK12

KK32 MM08 MM14 MM16

5K030 HA11 HB25 HB29 HC01 HC14

HD03 HD06 JA05 KX01

(22) 出願日 平成13年12月10日 (2001. 12. 10)

(54) 【発明の名称】 インタフェース装置

(57) 【要約】

【課題】 多重化方式の異なるバケット多重ネットワークと時分割多重回線ネットワークとを接続するインタフェース装置100及びネットワーク装置に関し、容易に実現可能な回路構成で、帯域が可変、また、回線数が可変であり、ブロードキャスト及びマルチキャスト機能を維持する。

【解決手段】 アドレステーブルが宛先アドレスと、ブロードキャスト識別子、グループ識別子、及びバケットを送出する仮想コンカチネーション回線を一意に示したポート識別子とを対応付けて記憶し、このアドレステーブルに基づき、拡張ヘッダ終端部10のタグ生成部が、受信したバケットにブロードキャスト識別子、グループ識別子、及びポート識別子を付加して送出し、このバケットを受信したフレーム処理部20の時分割多重部が、ポート識別子に対応した仮想コンカチネーション回線にマッピングすると共に、ブロードキャスト識別子、及びグループ識別子に対応して、該バケットをブロードキャスト又はマルチキャストする。

本発明の装置例(1)及び(2)における基本構成

